

目標達成計画

目標達成計画は、評価結果をもとに事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、次のステップへ向けて取り組んでいく目標を具体的に設定し、記入します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の質向上をめざして優先して取り組む点を話し合います。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	身体拘束を行わずにケアに取り組んでいるケア 認知症の進行により施設が考えられる人。 介護度があがり車いすや歩行器の利用者が 多くつり転倒、転落のリスクが高くなる人が増える	身体拘束に関する「介護保険指定基準 における禁止の対象となる具体的な行為 を再認識し、且つケアに反映。	全職員が「介護保険指定基準における 禁止の対象となる具体的な行為」とを 再認識し、入居者様一人一人の問題点を 話し合う。その人ごとの身体拘束を行っていない ケアを徹底する。	6か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入してください。